

## 授業内容例 新年長第1回体験会 授業内容例

ペーパーの他にこのような内容を行い、総合的に力をつけます。

### 個別審査 個別に具体物を使って指示を聞き取る力を深めます。

受験は指示の聞き取りが全てです。ペーパー、絵画制作、行動観察、口頭試問、運動全ての分野で指示を正しく聞き取りその通りに行う力が必要とされます。この指示を聞き取る力を育むために、KIDS GARDEN小学校受験教室では、ペーパー学習の他、個別に対策も行い総合的な力をつけます。

#### <おはじきを使って>

- ・青いおはじきと黄色いおはじきを4つずつ縦に並べましょう。
- ・桃色のおはじきを2つ、黄色のおはじきを6つあなたの左から横に並べましょう。
- ・水色のおはじきを5つ、白のおはじきを3つあなたの左から並べましょう。水色と白のおはじきを合わせた数と違いの数を言いましょう。

#### <積み木を使って>

- ・積み木を右から黄色、赤、緑、青の順番になるように並べましょう。
- ・積み木を下から緑、黄色、赤、青の順番になるように積みましよう。

#### <マッチ棒を使って>

- ・9本のマッチ棒で小さい三角形を作ります。
- ・6本のマッチ棒で大きい三角形を作ります。
- ・6本のマッチ棒で作った大きな三角形から、2本だけ動かして三角形を2つ作ります。

色の記憶、数、左右の理解、形の認識を具体物を使って、実際に手を動かしながら知識の定着を図ります。また、このような口頭試問の学習では、発言する場を多く作り、自分の考えをきちんと伝える練習をします。小学校の中でコミュニケーション能力の低下が危惧されている現状、入試においてその力をみる学校が増えているのは当然です。授業の中で会話を鍛え、自分の考えを文章で論理的に話せるように指導します。

### 行動観察:3ヒントゲーム

先生から示されたカードを見て、お友達がそのカードが何のカードなのかを当てられるようにお友達にヒントを出します。ヒントは3つ出します。示されたカードの特徴をつかみ、お友達が答えやすいよう適確なヒントを出さないといけないため、言語力・発表力が必要とされます。答える時は、ヒントは3つと決められているのでその指示もきちんと守りましょう。

### 行動観察:共同制作 秋の木

模造紙にかかれた大きな木にいちじくや紅葉などの葉っぱを切り取って貼ったり、折り紙を細かくちぎって枯葉に見立てみんなで模造紙に貼り、秋の絵を完成させます。

共同制作を行う場合、それぞれが何をするか役割分担を相談します。1人で自分勝手に始めてはいけません。そこで必要になることがお友達と相談して決めるということです。積極的に意見を言うことはもちろん大切な事ですが、お友達の発言に耳を傾け、コミュニケーションを取りながら作業を進めていくことが大切です。

国立・私立を問わず、どの小学校も行動観察を重視する傾向がますます強くなってきています。この背景には何があり学校側の狙いはどこにあるのでしょうか。

集団の中で、円滑に授業を進めなければならない小学校としては、先生の言う事を一回で聞ける子と、何回も何回も言わないと聞けない子と、どちらを欲しているかは一目瞭然です。集団生活の規律をみだすような、自分を抑えられないような子どもを入学させてしまったらそれこそ大変です。学校は、学級崩壊を起こしかねない生徒より、クラスをリードできる子どもを選択することで、その相乗効果でよりよく育てることを臨んでいます。その結果、学校は試験で行動観察を行い、より「素」の子どもを見ようとします。

行動観察の対策として必要なことは、小学校生活を営んでいくための集団のルールを身につけることです。自分で考え判断し、お友達と協力して問題を解決していける自立した行動力が備わっているか、入学後の学習や集団生活につながる「基礎」が身につけているかが重要なことです。すぐに上達が見られない行動観察対策は、まずは場に慣れることが大切です。KIDS GARDEN小学校受験教室では、授業の中でお友達との関わり方、関係の築き方を体験する機会を多く作り、自らが動けるようなお子さまに育てます。